

RAST		2000000		
RAST		担当部署		
RAST		一般		
<b>検査オーダー</b>				
患者同意に関する要求事項		特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→アレルギー→		
	2			
	3			
	4			
	5			
検査に影響する臨床情報		<p>1) 薬物や職業性のアレルギーにおいて、アレルゲンに対して過敏となる患者の場合、陰性結果が得られる場合がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ IgE の関与しないアレルギー症状が現れる。</li> <li>・ 検体はアレルギー反応後 2 週間以内に採血する。さらに 2 週間後に確認試験を実施する。</li> <li>・ アレルギー反応が最後に起こってから長期間経過して採血した検体は、時間とともに IgE 抗体量が減少する。</li> </ul> <p>2) ラテックスと特定の食物（アボカド、バナナ、栗やキウイ等）の間には臨床的に交差反応が起こる可能性がある。</p>		
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00		
<b>検体採取・搬送・保存</b>				
患者の事前準備事項		該当なし		
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし		
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1 全血	10青	分離剤	8	mL
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
検体搬送条件		室温		

検体受入不可基準	1) 採取容器違いの検体 2) バーコードラベルの貼られていない検体 3) 量不足 4) 粘性のある検体					
保管検体の保存期間	2℃から8℃冷蔵保存 14日（追加検査については検査室に要問合せ）					
<b>検査結果・報告</b>						
検査室の所在地	病院棟 3階 中央検査部					
測定時間	当日中					
生物学的基準範囲	0～0.34 U A/mL EX 一般 238「シーメンス・イムライズアラスタット IgE II」添付文書					
臨床判断値	該当なし					
基準値					単位	UA/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	該当なし				
	低値	該当なし				
生理的変動要因	特記事項なし					
臨床的意義	.特定の抗原を認識する I g E を対象としたもので、I 型アレルギー患者のアレルゲン特定に用いられる。					